

2019年度 日本交通心理学会将来ビジョンWG
会員自主企画による情報交換・勉強会・講習会
報告書

2020年2月
将来ビジョンWG

実施日	令和2年1月20日
企画名	認知機能が低下している免許保有者に係る実車評価の方法に関する講習会・情報交換会
参加者数	約 20人（講師1名・発表者1名・企画者1名を含む）
会場	ビジネストランスファー（東京都中央区八重洲）
実施の内容と感想	<p>○実施内容</p> <p>①講義：千葉県立保健医療大学 藤田佳男氏 「高次脳機能障害・認知機能障害と運転リハビリテーション」</p> <p>②発表：八日市自動車教習所 谷口嘉男氏 「実車評価を取り巻く現状と問題点等」</p> <p>③情報交換(進行)：水原自動車学校 岩城直幸</p> <p>【感想】</p> <p>情報交換の結果、高次脳機能障害者の運転再開に向けた実車評価について、統一された評価方法がなく、それぞれの実務者が経験を踏まえて評価や助言指導をしている実態があることから、今後も継続して情報交換していくことになりました。高次脳機能障害者が運転再開するためには、医療機関、自動車教習所、車両改造メーカー、行政などの多職種連携が必要となることから、こうした職種に従事している者として、何ができるのかを考える良い機会になりました。</p>

	また、当日アンケート調査を実施したところ、16名から回答があり、①感想として(満足：13名、やや満足：3名)、②意見・要望として、「色々な方向からの考え方が聞けて参考になりました」「今後も継続的に情報交換したい」などの回答がありました。
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画者・ 報告者	氏名： 岩城 直幸 所属： 水原自動車学校
-------------	--------------------------